

第28回兵庫県在日外国人教育研究集会 開 催 要 項

●日時：2023年2月5日(日) 13:00～16:00

13:00	13:15	14:15	14:30	16:30	17:00	18:00
受付	全体会	休憩	分科会	移動	懇親会	

●集会テーマ ☆集会規模 150人程度、参加資料代 1,000円、事前申込は不要です。

民族名(本名)で学べ、共生できる学校・地域をつくろう！

◇前半／全体会（開会行事、記念講演）

記念講演「外国人の子どもの就学状況における現状と課題」

榎井 縁さん（大阪大学人間科学研究科特任教授）

近年、国の外国人教育政策の動きがあり、進展しているとみられるが、これまでほとんど取り組んでこなかったことを示しているともいえる。日本社会には、いまだに外国人が「教育を受ける権利の主体」でない現状と課題がある。外国人教育に支援が必要なのが「よいこと」だと思わせるような社会の制度的・構造的差別を捉えた上で、今取り組むことができることについて共に考えていきたい。

◇後半／分科会

第1分科会「在日外国人の子どもたちの今」

第1分科会では、榎井さんの講演を受けて、まず、外国人の子どもたちや保護者がおかれている現状や課題について参加者の皆さんと意見交換や情報共有をしたい。その後、具体的な支援の方策を榎井さんの意見をうかがいながら探していきたい。

第2分科会「歴史に学ぶ」

故 藤原史朗さんと在日朝鮮人教育の歴史 報告者：石塚健さん 神谷重章さん 小西和治さん（元県内教員）

2022年8月に史朗さんが他界した。彼の全実践は後世に語り継がねばならない内容だと思う。しかし、これは膨大な作業になるので「全外教研究紀要」等に任せ、ここでは、校内での在日外国人教育、同胞の会（朝文研）活動や全外教そして行政交渉などで果たした役割に限定して、彼の活動をよく知る3人から報告したい。ただ、不足している部分は会場の皆様に補足をお願いして、彼の活動を現在の状況に切り込んでいく実践の一助にして頂ければ幸いである。

近藤富男と宝塚在日朝鮮人の歴史 報告者：飛田雄一さん（神戸学生青年センター理事長）

昨年2月10日に亡くなった近藤富男さんと私は大学の同級生（神戸大学農学部）。学生時代、ともに有機農業運動にも取り組んだこともある。彼は鄭鴻永さんと福知山線および神戸水道導水トンネル工事で犠牲となった朝鮮人労働者の調査、追悼活動に取り組んでいた。その追悼碑「越鳥南枝」が建立されたが、その除幕式（2022年3月26日）に彼は参加できなかった。無念であったと思う。むくげの会の仲間でもあった彼の業績をふりかえってみたい。

●会場：県立のじぎく会館 JR・阪神電車元町駅から北へ徒歩 15分

☆近隣の有料駐車場をご利用ください。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●後援：兵庫県 兵庫県教育委員会（公財）兵庫県国際交流協会

神戸市 神戸市教育委員会（公財）神戸国際コミュニティセンター

●主催・お問い合わせ：兵庫県在日外国人教育研究協議会（県外教）

〒650-0003 神戸市中央区山本通 4-22-15 県立のじぎく会館内

TEL & FAX : 079-425-1245 Mail : kengaikyo@jeans.ocn.ne.jp URL : http://kengaikyo.sakura.ne.jp/